水面

水面に映る
ぼくたちの影

水の流れにあわせ
ゆらゆらと揺れている

水面はこんなにも
輝いてるのに

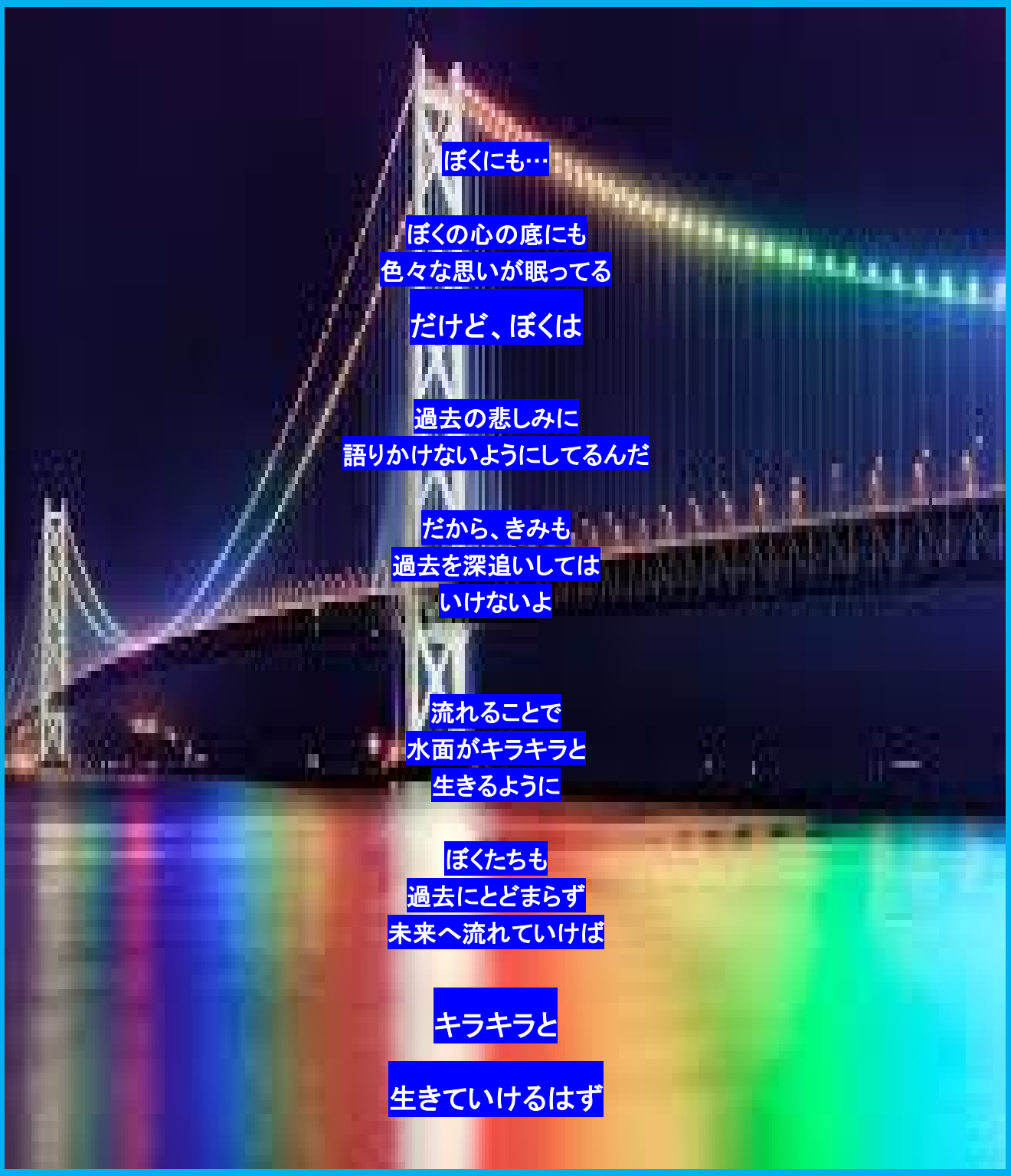
悲しみが消えてしまえば
良いのに…

涙をためたきみの瞳が
そうつぶやいた

ねぇ、きみ…

どんなに輝く水面でも

水の底には
色々なものが眠ってる



ぼくにも…

ぼくの心の底にも
色々な思いが眠ってる

だけど、ぼくは

過去の悲しみに
語りかけないようにしてるんだ

だから、きみも
過去を深追いしては
いけないよ

流れることで
水面がキラキラと
生きるように

ぼくたちも
過去にとどまらず
未来へ流れていけば

キラキラと

生きていけるはず